

鶴見
de
古楽



井上 景
19世紀 vol.5
ギターの夕べ
～ 田園への憧憬 ～

R. ド・ヴィゼ: ヴィラネル、ミュゼット
F. ソル: 村人の幻想曲 op. 52
G. レゴンディ: 村の祭り op. 20
N. コスト: リゾンの泉 op. 47 他

※一部曲目が断りなく変更となる場合がございます、ご了承ください。

2025/9/11 木

鶴見区民文化センター

サルビアホール3f 音楽ホール

<https://pia.jp/>

チケット
ぴあ

出演: 井上 景 19世紀ギター

開場 18:30 / 開演 19:00

自由席

事前現金振込のみ受付

¥3,900(税込) / ペア ¥7,200(税込)

主催: (一社) VIA GALLERIA



メール申込 info@viagalleria.or.jp

購入方法についての詳細裏面 ▶

田園への憧憬

「うちにおいでよ、嫁になってよ / そして残らず試そうよ / 丘や溪谷、谷間や野原、／ 森、はたまた峰の織りなす楽しみを」

(C.マーロウ『羊飼いの熱い恋歌』より)

田園の景色は、都会に住む人々に特別な感情を抱かせます。西洋においてそれは「楽しい祭り」「恋の戯れ」「春、初夏」あるいは一種の「異国」を想起させるものでした。田園を象徴する素材として、画家は家畜と牧童、小麦畑や葡萄棚などを画布に描き、音楽家はミュゼット（ふいご式のバグパイプ）やハーディーガーディー、タンブーラン（太鼓の一種）の響き、鳥の鳴き声などを擬えて、その美しさを表現したのです。

～ 昨年演奏会に寄せられた声 ～

井上景さんのコンサートとても良かったです。6 コースの古楽器のギターの音色はまるで景さんの語り口や佇まいのようでした。また機会があればぜひ参加したいと思います。

前半の6 コース復弦ギター、後半の19cギターはコピーとのことでしたが 何れも素晴らしい音色で 演奏に酔いしれ大満足でした。今回のプログラムは、従来とはまた異なる情趣で聴き手に新たな印象を与えました。復弦6 コースと19 世紀ギター（オリジナルとコピー）を用いて、有名なカルツリの作品をはじめ、知られざる18～19 世紀の作曲家の作品を取り上げ、これらの作品の魅力を、独自の透明感のある音色と静かな語り口で余すところなく伝えた。

井上さんの演奏、ほんとに素敵でした。井上さんの楽器への深い愛情、丁寧な演奏。井上さんの丁寧なやさしい演奏を、一音でも聴き逃すまいとする会場の皆さんのやさしさと緊張。何もかもが、やさしさに包まれた素敵な演奏会でした。

井上 景 INOUÉ Kei [19世紀ギター]

クラシックギターを7才より始め、菊池泉氏、鈴木巖氏に師事。名古屋大学在学中より古楽器に興味を持ち、ヴィオラ・ダ・ガンバを平尾雅子氏、アーリーギターを竹内太郎氏、バロックからロマン派にかけての音楽解釈を宇田川貞夫氏に師事。第16回GLC学生ギターコンクール大学生の部3位、第25回神奈川県新人ギタリストオーディション入賞。CD「夕べの歌 メルツ作品集」をセシルレコードからリリース。浜松市楽器博物館のための録音に参加。名古屋バロック音楽協会会員。



[チケットぴあ]

Pコード：298652

<https://bit.ly/42lHdWm>



[ホームページ・イベント情報]

<https://bit.ly/4it8HOI>



[銀行振込でのお支払い(およびペア券申込)]

<https://bit.ly/4ioW3jL>



電話申し込み

tel. 045-961-0813 (岡田)

メール申し込み

info@viagalleria.or.jp

お問 合 せ

[メール] info@viagalleria.or.jp

[電話] 045-961-0813 岡田

[ホームページ] <http://viagalleria.or.jp/>